



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ミューチュアル
 コード番号 2773 URL <http://www.mutual.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 榎本 洋
 (氏名) 吉野 尊文

TEL 06-6315-8613

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	8,564	42.0	528	128.0	560	84.8	364	79.5
27年3月期第3四半期	6,031	12.3	231	—	303	2,016.8	203	1,357.3

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 529百万円 (137.3%) 27年3月期第3四半期 223百万円 (255.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	51.31	—
27年3月期第3四半期	28.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
28年3月期第3四半期	15,124	—	8,503	—	54.6	1,163.35
27年3月期	14,628	—	8,142	—	53.9	1,110.49

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 8,262百万円 27年3月期 7,886百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,660	11.9	1,040	13.3	1,060	7.4	616	10.3	86.74

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	7,620,320 株	27年3月期	7,620,320 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	518,345 株	27年3月期	518,129 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	7,102,037 株	27年3月期3Q	7,102,273 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による各種の政策を背景に、企業収益の拡大、雇用・所得環境の改善が見られ、緩やかな回復基調が続いて参りました。しかしながら、中国をはじめとする新興国経済の減速懸念に加え、中東やアジアの地政学リスク等、海外経済におけるリスク要因が多く、先行きの不透明感は強まっております。

このような状況下、当社グループでは平成27年10月、東京技術センター内に粉体ラボセンターを本格稼働し、食品業界、医薬品業界向けに最適な設備提案ができる体制を作るとともに、大阪技術センターではオリジナル新型機・高性能機を展示、紹介する等、受注獲得強化を図って参りました。関東工場におきましては、稼働率も向上し納入実績も増え、製造機能拡大に邁進しております。また、子会社ウイストにおきましても、隣接地に新開発棟を建設し、研究開発、製造能力増強に取り組んで参りました。売上高につきましては、後発医薬品メーカー向けの大口案件が売上計上となり、前年同期比2,532百万円増加いたしました。損益面におきましては、子会社で低採算の案件があり売上高総利益率が前年同期比3.6ポイント低下しましたが、増収効果により売上総利益は前年同期比270百万円増加しました。また、広告宣伝費やサービス費の削減により販売費及び一般管理費が減少したため、営業利益以下の段階利益につきましても大幅な増益となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,564百万円（前年同期比42.0%増）、売上総利益は1,656百万円（同19.5%増）、営業利益は528百万円（同128.0%増）、経常利益は560百万円（同84.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は364百万円（同79.5%増）となりました。

報告セグメントに基づく各事業別の概況は以下のとおりであります。

①産業用機械事業

当セグメントにおきましては、売上高全体では8,105百万円（前年同期比47.2%増）でありました。このうち、一連ラインが1,777百万円（同800.9%増）、製剤機が1,207百万円（同424.5%増）、充填機が1,652百万円（同111.1%増）、包装機が1,295百万円（同16.0%増）と好調に推移いたしました。一方では検査装置が542百万円（同53.9%減）、改造・調整・修理が1,061百万円（同25.5%減）、部品が568百万円（同1.5%減）と減少しました。

②工業用ダイヤモンド事業

当セグメントにおきましては、売上高409百万円（前年同期比12.7%減）となりました。内訳では、人造ダイヤ215百万円（同7.8%増）、原石141百万円（同9.2%減）、パウダー52百万円（同2.9%減）等となっております。

③その他

その他は、主に坐薬用包装資材の販売で売上高48百万円（前年同期比13.3%減）であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比496百万円増加し、15,124百万円となりました。これは主として現金及び預金が709百万円、受取手形及び売掛金が114百万円減少する一方で、有価証券が498百万円、投資有価証券が272百万円、前渡金が226百万円、仕掛品が175百万円、建物及び構築物（純額）が147百万円増加したことによるものです。負債につきましては、前連結会計年度末比136百万円増加し、6,621百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金、電子記録債務が合計で258百万円、未払法人税等が212百万円減少する一方で、前受金が636百万円増加したことによるものです。純資産は、主として利益剰余金が201百万円、その他有価証券評価差額金が181百万円増加したことにより、8,503百万円となり前連結会計年度末比360百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期 通期連結業績予想につきましては、前回発表（平成27年5月18日公表「平成27年3月期 決算短信」）から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）および「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,735,110	3,025,784
受取手形及び売掛金	4,482,454	4,367,766
有価証券	59,962	558,250
商品及び製品	65,729	67,285
仕掛品	1,529,459	1,704,798
原材料	71,047	128,741
前渡金	772,589	998,641
繰延税金資産	137,901	116,673
その他	316,308	121,906
貸倒引当金	△4,475	△2,227
流動資産合計	11,166,087	11,087,621
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	450,870	598,083
土地	668,904	668,904
その他(純額)	166,782	321,122
有形固定資産合計	1,286,557	1,588,110
無形固定資産		
のれん	4,564	—
その他	8,243	7,213
無形固定資産合計	12,807	7,213
投資その他の資産		
投資有価証券	1,535,113	1,807,548
長期預金	151,500	150,000
その他	1,096,690	1,104,917
貸倒引当金	△620,679	△620,674
投資その他の資産合計	2,162,624	2,441,791
固定資産合計	3,461,989	4,037,116
資産合計	14,628,077	15,124,738

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,601,856	3,521,626
電子記録債務	756,176	578,405
短期借入金	182,020	246,190
1年内返済予定の長期借入金	12,020	—
未払法人税等	250,928	38,847
前受金	961,368	1,597,810
賞与引当金	103,093	48,503
その他	307,680	227,093
流動負債合計	6,175,142	6,258,476
固定負債		
退職給付に係る負債	158,898	161,000
役員退職慰労引当金	73,360	77,008
その他	78,143	125,199
固定負債合計	310,403	363,209
負債合計	6,485,545	6,621,686
純資産の部		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金	695,975	695,975
利益剰余金	6,220,250	6,421,329
自己株式	△262,317	△262,493
株主資本合計	7,323,607	7,524,510
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	573,116	754,678
繰延ヘッジ損益	△9,760	△19,173
為替換算調整勘定	△48	2,072
その他の包括利益累計額合計	563,307	737,578
非支配株主持分	255,617	240,963
純資産合計	8,142,531	8,503,052
負債純資産合計	14,628,077	15,124,738

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	6,031,814	8,564,022
売上原価	4,645,675	6,907,593
売上総利益	1,386,138	1,656,429
販売費及び一般管理費	1,154,402	1,128,141
営業利益	231,736	528,287
営業外収益		
受取利息	9,271	9,462
受取配当金	21,945	20,181
投資有価証券評価益	12,295	—
その他	29,137	11,677
営業外収益合計	72,649	41,322
営業外費用		
支払利息	1,273	1,780
投資有価証券評価損	—	4,040
会員権評価損	—	2,525
その他	10	1,106
営業外費用合計	1,283	9,451
経常利益	303,102	560,158
特別利益		
固定資産売却益	17,339	131
特別利益合計	17,339	131
特別損失		
固定資産売却損	71	15
固定資産除却損	—	196
特別損失合計	71	211
税金等調整前四半期純利益	320,370	560,077
法人税、住民税及び事業税	77,923	202,790
法人税等調整額	47,535	787
法人税等合計	125,458	203,578
四半期純利益	194,911	356,499
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,127	△7,930
親会社株主に帰属する四半期純利益	203,039	364,429

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	194,911	356,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	82,392	180,188
繰延ヘッジ損益	△54,188	△9,412
為替換算調整勘定	△66	2,121
その他の包括利益合計	28,137	172,897
四半期包括利益	223,048	529,396
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	227,907	538,700
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,858	△9,303

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,506,075	469,327	5,975,403	56,411	6,031,814	—	6,031,814
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	5,506,075	469,327	5,975,403	56,411	6,031,814	—	6,031,814
セグメント利益	512,027	53,046	565,074	2,775	567,849	△336,113	231,736

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△336,113千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,105,441	409,644	8,515,086	48,936	8,564,022	—	8,564,022
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	8,105,441	409,644	8,515,086	48,936	8,564,022	—	8,564,022
セグメント利益	853,920	40,296	894,216	4,423	898,640	△370,352	528,287

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△370,352千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。